

◎12/17(日)開催 第3225回単独例会
「ヒヨコの忘年ハイキング」

保久良支部 小堺忠史

去る12/17(日)、今年最後の例会となるヒヨコ忘年ハイク（皆で今年最後の集合写真を撮りましょう。）が行われました。



【挨拶：岡本八幡神社】

コースは岡本八幡神社に集合し、山の神～十文字～岳連の森で今年最後の懇親会を行い、住吉川解散と保久良支部の縄張りであり、自然と保久良支部のエスコートとなった。

前週には保久良支部の有志で下見登山を行い、危険な箇所がないか確認登山を行いました。

とは言いながら、当日は暖かい陽気のなか、保久良支部支部長他、女性の方々からの美味しい食べ物に岳連の森での豪華朝食会となったことは言うまでもありません。

いつも下見して頂き安全にご案内して頂く吉野名誉会長、渡田例会委員長には感謝しかありません。

当日は、年末の慌ただしい時期ではありますが、42名もの参加者で、盛大な忘年ハイクとなった。

毎回ながらですが、登山口から山の神までのルートは道が狭く、右側はすぐ崖となっており、「一列で歩いてください。山側を歩いてください。」とつい、語意強めの注意喚起となったが無事通過し、ホッと胸を撫でおろしました。

十文字山を通過し平行道となったが、土が乾いて滑りやすく、傾斜した道が続き滑れば滑落する状況で前週の事故が思いだされ、更に語意が強くなる自分がいました。

前週の例会では下名は、殿で歩いており、一人のベテランの方が、「ゆっくり巻き道に行く。」

コースは岡本八幡神社に集合し、山の神～十文字～岳連の森で今年最後の懇親会を行い、住吉川解散と保久良支部の縄張りであり、自然と保久良支部のエスコートとなった。

と言われたので、あまり考えず「お気を付けて」とその提案を受け入れての事故であり、下名の対応に問題があったと、今後は、たとえ相手の方の声が大きくても(押しが強くて)、リーダーの判断に従い、単独行動はしない(させない)と肝に銘じた猛反省での一年の締めくくりとなりました。

今回、保久良支部長より「いつも最後尾を歩いては道を覚えないので先頭を歩いてみては」との提案で、

吉野名誉会長、渡田例会委員長には最後尾をお願いし、徳重隊長、小堺で先頭を歩いた。

隊列が長くならないように気を配り、危険箇所では十分に注意喚起し、適度に休憩を入れ、テンポよく、ゴールの「岳連の森」まで案内できたと自負します。

岳連の森では園田会長、木村支部長他の方々にて懇親会の準備をして頂き、少し寒い気候でしたが、皆さんなかなか帰らない楽しい懇親会となり有意義な忘年ハイクとなりました。



【岳連の森にて】

